No.２１３号　　２０２５年２月

# 安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

僕もバレンタインのプレゼント欲しかったな～。
「安全はすべてに優先する」どんなときも頭は守ってね。チエブクロ―より

**㊟令和4年度の重篤事故件数は、29件　令和5年度は、36件です。**
**令和6年度は、1月報告分までで30件です。㊟**

## 令和７年１月（令和６年度）事故速報

### （1）重　篤　事　故

１月は、４件の重篤事故の報告がありました。
１月までの累計でみると、令和５年度の 28 件と比して令和６年度は 30 件と２件の増加となっています。また、就業中・就業途上別にみると、就業中の事故が２件の増加となりました。
累計 30 件の内訳は、就業中は、剪定等８件　草刈３件、清掃４件　その他５件　就業途上は、自転車８件、バイク１件、自動車１件です。

**１月報告分までの累計**

| 令和6年度累計 | 就業中・就業途上 | 件数 | 内訳 | | | | 令和５年度同月累計 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 事故の程度 | | 性別 | | | 計 | 事故の程度 | | 性別 | |
| | | | 死亡 | 入院 | 男性 | 女性 | | | 死亡 | 入院 | 男性 | 女性 |
| | 就業中 | 20(4) | 15(3) | 5(1) | 18(4) | 2(0) | 就業中 | 18 | 13 | 5 | 17 | 1 |
| | 就業途上 | 10(0) | 8(0) | 2(0) | 7(0) | 3(0) | 就業途上 | 10 | 6 | 4 | 4 | 6 |
| | 計 | 30(4) | 23(3) | 7(1) | 25(4) | 5(0) | 計 | 28 | 19 | 9 | 21 | 7 |

（　）は、当月分報告分

**１月報告分内容**

| No. | 性別等 | 区分等 | 事故の状況 | 安全帽 | 安全帯 | 交通手段 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 男<br>70 歳 | 就業中<br>（死亡） | 個人家庭の植木を剪定作業中に、剪定用三脚（高さ２ｍくらい）から転落し、頭部を打撲した。剪定作業中に三脚が大きく開き、バランスを崩したのが原因と考えられるが、直接的な原因は、ドクターヘリで搬送された際の医療センターの医師によると脳溢血との診断。ヘルメット未着用。 | × | × | ― |

１月報告分内容

| No. | 性 別 等 | 区分等 | 事故の状況 | 安全帽 | 安全帯 | 交通手段 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 28 | 男 74 歳 | 就業中（死亡） | 市道除草作業後、センター所有の軽トラック後方で集草作業を行っていた時に、後方より軽自動車が突進・追突し、会員が頭部を強打し数十m弾き飛ばされ頭部多発挫創による脳不全症となった。 | × | — | — |
| 29 | 男 85 歳 | 就業中（死亡） | 学校施設内の貸し出し管理のため４階部分の確認をしていたところ、転倒し頭部を強打したものとみられる。頭蓋内損傷。 | — | — | — |
| 30 | 男 87 歳 | 就業中（入院） | 剪定作業の準備のため作業場所にシートを後方に敷いていた時、地面から高さ5cm 程度出ている切株に躓き、後方へ転倒し頸椎圧迫骨折した。 | × | × | — |

## 今月の事故

入会３か月強でお亡くなりになられました。年齢７０歳

**１．事故の概要（就業中）**

個人家庭の植木を剪定作業中に、剪定用三脚（高さ 2mくらい）から転落し、頭部を打撲した。剪定作業中に三脚が大きく開き、バランスを崩したのが原因と考えられるが、直接的な原因は、ドクターヘリで搬送された際の医療センターの医師によると脳溢血であろうと診断された。

**２．事故の原因**

三脚が大きく開いてバランスを崩したとなっているが、留め金等がしっかりと固定していたかを事前の十分なチェックができていない可能性もある。

また、ヘルメットが未着用であり、強く頭部を打撲して脳溢血を発症した可能性もある。

**３．事故後のセンター及び連合の対応及び再発防止策**

**【センターの事故後の対応】**

- 理事長及び安全委員会委員長に報告
- 職群班班長にヘルメット等の安全保護具の着用の徹底を周知
- 事務局便りにて安全・適正就業を周知

**【再発防止策】**

- 冬季に剪定・草刈職群班対象会員向け会議を実施、事故状況と安全就業の報告と啓発
- 抜き打ちのパトロールを実施
- 職群班班長にはヘルメット等の安全保護具の着用の徹底を図る。

**【連合の再発防止策及びセンターへの指導】**

- 連合の安全委員会へ報告するとともに、県内シルバー人材センターへも情報提供し、安全対策の徹底を図る。
- 連合の安全委員による現場調査と現地シルバー人材センターでの安全会議を実施予定
- ヘルメットの着用がなかったことから、必ず着用するよう特に厳重に指導した。

４．全シ協から

またひとり私達の仲間(会員)の尊い命が失われました。入会して３ヶ月強の新人さんでありながら、前職では長きにわたり公園管理業務に従事されていた剪定のベテランの方でした。このようなあってはならない悲しい事故は、全国のシルバー人材センターのどの就業場所でも起こり得ることです。就業の機会を提供している組織としての責任を忘れずに、常に危機感と緊張感を持ち、事故撲滅に向けた対応が必要です。改めて一人ひとりの会員さんの命を守る組織体制がとれているか、各センター、連合での見直しをお願いいたします。

今後の事業計画、組織的な体制の確立、墜落転落の事故撲滅などのご参考に、改めて１月１６日の令和６年度　安全指導員会議における、「全シ協の永野企画管理部長の資料【安全就業の現状と対策】」と「安全就業ニュース１月号（№212）抜粋」を添付させていただきます。

★「安全な草刈り作業のために」の動画を全国シルバー人材センター事業協会のホームページからご覧ください。（会員専用ページからもご覧いただけます）★

会員さんが就業前など、より身近に目にしていただけますようスマホからもご覧いただけます。一人ひとりが気をつける意識を持つことにより、草刈り作業での飛び石事故は撲滅できます。より一層の安全就業に努めてください。

動画のプログラム
- ●草刈り作業について
- ●使用道具について
- ●刈払機について
- ●事故事例の紹介
- ●安全対策の紹介
- ●事故対策事例　　約１５分

① 安全ルール厳守　「自分は大丈夫」は過信です。
② 現場の事前確認必須「危険個所」を事前確認しましょう。
③ 大振り厳禁　大振りは「事故発生率」が上がり危険です。
④ 飛び石は防止できる「安全対策ツール」（防護ネット・上下刃逆回転ハサミ草刈り刃）などを有効活用しましょう。
※ DVDの貸出も行っております。

安全＋第一